

## 学 則

1 事業者の名称及び所在地	学校法人 湘南ふれあい学園 神奈川県横浜市戸塚区上品濃 1 6 - 4 8
2 研修事業の名称	湘南ふれあい学園 介護職員初任者研修 通信コース
3 研修課程及び形式	介護職員初任者研修課程 ( 通学 ・ 通信 )
4 開講の目的	介護の現場で働くための基本的な知識と技術を身につけた人材を養成し、介護人材の確保に貢献する。
5 研修責任者及び研修コーディネーターの氏名 研修担当部署 研修担当者及び連絡先	研修責任者 福永 邦子 研修コーディネーター 天野 光代 研修担当部署 学校法人湘南ふれあい学園ふれあい医療福祉研修センター 研修担当者 福永 邦子 事務所：神奈川県茅ヶ崎市南湖 1 - 6 - 1 1 電話番号：0467-84-0576
6 受講対象者(受講資格)及び定員	満 1 6 歳以上で介護・福祉への就業を希望している者 定員 2 0 名
7 募集方法 (募集開始時期・受講決定方法を含む) 受講手続及び本人確認方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般公募する。</li> <li>・開講日の概ね2ヶ月前より募集開始し、自社ホームページ・タウン誌への案内の掲載、関連施設へのポスターの掲示等を行う。</li> <li>・受講希望者に受講案内(学則含む)と申込書を送付する。</li> <li>・申込書の提出(郵送・ファックス可)により手続き。申込み先着順。定員に達し次第、申込み終了とする。</li> <li>・本人確認は研修初日に公的証明書等を原本確認して行う。</li> </ul>
8 受講料、テキスト代 その他必要な費用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受講料 6 0, 0 0 0 円(税込、テキスト代・実習費込)</li> <li>・指定期日までに指定口座に振り込む。その際の振込み手数料は受講生が負担する。</li> <li>・一括での振り込みができない場合は、分割払いも可能とする。ただし、研修修了までに全額を支払うこととする。</li> </ul>
9 研修カリキュラム	別添様式4のとおり
10 通信形式の場合 その実施方法 ・添削指導及び面接指導の実施方法 ・評価方法及び認定基準 ・自宅学習中の質疑等への対応方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「職務の理解」の授業終了後、通信添削課題を配布。提出締切りを5回に分けて添削指導を行う。添削指導結果は、解説・講師コメントを加えて返送する。</li> <li>・添削指導の認定基準は、理解度の高い順にA・B・C・Dの4段階で評価し、C以上を基準を満たしたものとして認定する。 A=90点以上、B=80~89点、C=70~79点、D=70点未満</li> <li>・D=70点未満の場合、70点以上となるまで、再提出とする。(ただし、在籍期限内に限る)。なお、70点以上の場合でも、評価は、Cのみとする。</li> <li>・面接指導…添削指導を行った後、当該科目の通学授業の際に通信学習課題の解説や質疑応答を行う。</li> <li>・自宅学習中の質疑等は、ファックス・メールで受け付け、研修担当部署を経由し、担当講師から回答する。</li> </ul>

11 研修会場 (名称及び所在地)	茅ヶ崎リハビリテーション専門学校 (茅ヶ崎市南湖1-6-11)
12 使用テキスト (副教材も含む)	中央法規出版株式会社 介護職員初任者研修テキスト (2巻セット)
13 研修修了の認定方法 (習得度評価方法含む)	<p>(1) 技術演習における習得度評価 「こころとからだのしくみと生活支援技術」の次の項目について、各演習時間内で技術習得度の評価を行う。チェックリストによりA～Dの4区分で評価を行い、A及びBの者を一定レベルに達しているものとする。</p> <p>⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑨入浴、清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑪睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 ⑭総合生活支援技術演習</p> <p>(評価区分) A：基本的な介護(介助)が的確にできる B：基本的な介護(介助)が概ねできる C：技術が不十分 D：全くできない</p> <p>(2) 全科目の修了時に、1時間の筆記試験による修了評価を実施する。次の評価基準によりC以上を評価基準を満たしたものとして認定する。 A=90点以上、B=80～89点、C=70～79点以上、D=70点未満</p> <p>(3) 通学のカリキュラムを全て出席し、通信添削課題が認定基準を超えており、上記(1)及び(2)において認定基準を超えている受講者に対し、修了証明書を発行する。</p> <p>(修了評価試験で基準以下の時の取り扱い) 担当講師の補講の上、再試験を実施する。 補講 2,000円(税込) / 時間、再試験 2,000円(税込) / 回</p>
14 欠席者の取り扱い (遅刻・早退の扱い含む) 補講の取り扱い (実施方法及び費用等)	<p>理由の如何にかかわらず、5分以上の遅刻・早退は欠席とする。研修の一部を欠席した者で、やむを得ない事情があると認められる場合は、補講を行う。</p> <p>補講は、原則として本学園において実施する同カリキュラムコースの同じ授業の振替受講、または担当講師による個別講義により行う。</p> <p>補講は1時間につき1,000円(税込)、30分につき500円(税込)を受講者負担とする。</p>
15 科目免除の取り扱いと その手続き方法	免除なし
16 解約条件及び 返金の有無	<p>受講者からのキャンセル 開講日前日(土日・祝日の場合は、直近の平日)の17時まではキャンセルを受け付ける(無料)。 開講後の退校は認めるが、受講料は返金しない。</p> <p>当校からのキャンセル</p>

	<p>応募者が15名に満たない場合は、開講を取りやめる場合がある。 授業態度不良等による退校処分の場合、受講料は返金しない。</p>
<p>17 情報開示の方法 (ホームページアドレス等)</p>	<p>当学園ホームページにおいて、以下の内容を情報開示する。 <a href="http://www.fureai-g.or.jp/fureaigakuen/">http://www.fureai-g.or.jp/fureaigakuen/</a></p> <p>(1) 研修機関情報 法人情報（法人格、法人名称、住所等、代表者名、研修事業担当者名）、研修機関情報（事業所名称、住所、理念、学則、研修施設）</p> <p>(2) 研修事業情報 研修の概要（対象、研修スケジュール、定員、研修受講までの流れ、費用、留意事項）、課程責任者（課程編成責任者名）、研修カリキュラム（科目別シラバス、科目別担当講師、科目別特徴、科目別通信・事前・事後学習とする内容及び時間、通信課程の教材・指導体制・指導方法・課題、修了評価の方法、評価者、再履修等の基準）、実習施設（協力実習機関の名称・住所、協力実習機関の介護保険事業の概要、協力実習機関の演習担当名、実習プログラム内容、プログラムの特色、実習中の指導体制・内容、協力実習機関における延べ人数）</p> <p>(3) 講師情報 名前、略歴、現職、資格</p> <p>(4) 実績情報 過去の研修実施回数、過去の研修延べ参加人数</p> <p>(5) 連絡先等 申し込み・資料請求先、法人の苦情対応者名・役職・連絡先、事業所の苦情対応者名・役職・連絡先</p>
<p>18 受講者の個人情報の取り扱い</p>	<p>受講者の個人情報は、厳重に管理するとともに、関係法令を遵守し適切に取り扱う。 なお、修了者名簿は介護保険法施行令第3条第2項第2号イの規定により県に提出する。</p>
<p>19 修了証明書を亡失・き損した場合の取扱い</p>	<p>亡失・き損した場合、受講者本人の申請により再交付する。 手数料 550円/枚（税込）</p>
<p>20 その他研修実施に係る留意事項</p>	<p>下記に該当する場合は退校処分とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習意欲が著しく欠け、修了の見込みが無いと認められる者</li> <li>・研修の秩序を乱し、他の受講生の授業の妨げとなる者</li> </ul> <p>当法人が実施した介護職員初任者研修を退校した者が、再度受講を希望する場合で当法人が認めた場合は、受講料の全額または一部を免除する。</p>